

本年の建築設備士一次試験（学科）模擬試験・解説講義の開催について

今年行われる建築設備士試験は、前年度と大きく試験方法が変わります。
その為、以下のような開催をいたします。

1：開催日時

前年度は、1日間での開催でしたが今年度は、試験内容の変更と難度化に対応する為、
2日間開催します。

2：講義内容

- ・試験方法変更に対するガイダンス
- ・「建築一般知識」「建築法規」「建築設備」の講師によるポイント解説講義
- ・「建築設備」の実力確認模擬試験
- ・「建築法規」のタイムトライアル形式の問題演習
- ・同上解説
- ・法令集のアンダーライン引き方指導
本講習で、「アンダーラインを引いた法令集」を作り上げ短時間で建築法規を得意分野にすれば建築一般知識や建築設備を学習する時間を増やすことができますので、試験直前の学習においてかなり、有利になります。
- ・全科目の講師に対する質疑回答

本年から、試験に電卓を持参することになりました。その為、建築設備の計算問題の難化が予想されます。

以上